

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月12日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	奈良県
3. 市区町村名	大淀町
4. 届出番号	10
5. 独自利用事務の事例番号	108-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.town.oyodo.lg.jp/contents_detail.php?frmId=557

執行機関名 大淀町長

重度心身障害者等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	大淀町福祉医療費資金貸付要綱に関する資金の貸付に関する事務であって規則で定めるもの(大淀町重度心身障害老人等医療費助成要綱の受給者資格を有する者への資金の貸付に関する事務)
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		大淀町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(平成27年12月大淀町条例第19号)別表第一 第5の項 大淀町福祉医療費資金貸付要綱に関する資金の貸付に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年法律第百二十三号)第1条	大淀町福祉医療費資金貸付要綱第1条及び第2条

<p>⑥事務の趣旨又は目的</p>	<p>第一条 この法律は、障害者基本法（昭和四十五年法律第八十四号）の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）、知的障害者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和二十五年法律第二百二十三号）、児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、<u>障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。</u></p>	<p>第1条 この要綱は、<u>福祉医療費助成条例等の規定に基づく福祉医療費助成金の受給者資格を有する者のうち、医療機関等に対して支払わなければ成らない医療費一部負担金等(以下「一部負担金等」という。)の支払が困難な者に対して、一部負担金等の支払いに充てる資金(以下「資金」という。)を貸付けることにより、生活の安定と自立を促すことを目的とする。</u></p> <p>第2条 第1条に規定する福祉医療費助成条例等は、次に定めるものをいう。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 大淀町子ども医療費助成条例(昭和48年10月5日大淀町条例第28号) (2) 大淀町心身障害者医療費助成条例(昭和48年10月5日大淀町条例第27号) (3) 大淀町ひとり親家庭等医療費助成条例(昭和48年3月20日大淀町条例第9号) (4) <u>大淀町重度心身障害老人等医療費助成要綱</u>
<p>⑦独自利用事務の関連規範</p>		<p>大淀町福祉医療費資金貸付要綱</p>